

福生市議会だより

FUSSA

No.160

発行 福生市議会
平成19年4月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
042(551)1511(代表)
042(551)1523(ダイヤルイン)

平成19年 第1回定例会

平成一九年度各会計予算可決される

平成一九年第一回定例会が、二月二〇日から三月一六日までの二五日間の会期で行われました。今回は、一七人の議員による一般質問の後、条例、予算、組合規約の変更、不動産の譲与等三五議案の審議が行われました。

本会議の経過

一日目(二月二〇日)は、市長の施政方針演説等や一般質問通告者の数と二五時間三五分の通告時間及び議案を付託される委員会等の開催日数を勘案して会期を二五日間

と決定しました。その後、年度当初に当たり市長から施政方針演説がされ、続いて教育委員長から教育委員会の基本的な考え方が述べられました。続いて、六人の議員から執行機関に対して、市の行政全般にわたっての

事務の執行状況や、市の現状における問題点、将来に向かつての方針等について質問し、疑問をたず一般質問が活発に行われ、一日目を終了しました。

議員が一般質問を行い、二日目を終わりました。三日目(二二日)は、二日目に引き続き、残りの四人の議員が一般質問を行い、三日目を終わりました。

四日目(二六日)は、市長から提案された三二議案のうち、東京都市町村職員退職手当組合他四組合の規約の変更についての議案を可決。また、条例改正、補正予算、平成一九年度各会計予算、不動産の譲与についての二六議案をそれぞれの委員会に付託して四日目を終わりました。

五日目(三月一六日)は、今定例会の最終日で、四日目に各委員会に付託されて結論付けられた議案等二六件を可決等し、また、新たに市長から一件と議員から三件議案が提出され、すべての議案を可決して第一回定例会を閉会しました。



建設中の新庁舎(上・H19.3.19撮影)、旧庁舎の議場で最後の会議を開催(下・H19.3.16撮影)

討論

平成一九年度福生市一般会計予算

賛成

「健康ふっさ21」が具現化されていないなど市民目線では改善の余地は多々あるが、限られた財源で福祉、教育、高齢者対策、子育て支援等々が織り込まれ、全体として合格点の予算に賛成する。

賛成
毎年伸びる生活保護扶助費に長期的施策が求められるが、ふっさつ子広場の新規施策などは地域の教育力を高め、抜本的改革につながる。よりよい福生へ分水嶺の年となることを期待し賛成する。

反対
二二五億円もの予算にはある程度の市民要望も反映しているとは言え、臨時財政対策債や積立金の一部を活用せず、独自の福祉施策等市民が望む施策に足を踏み出さずとしない予算に反対する。

賛成
団塊世代の退職や高齢化で財政環境は厳しいが、ヘルスアップ事業など健康増進事業等に積極的に取り組む姿勢に賛成する。さらに収納努力を図り、国や都への補助金見直しの働きかけを要望する。

反対
連続した国保税医療分値上げ中止は当然であり、繰入金増も評価するが、介護分の値上げは矛盾する。介護・医療分の値上げを見送り、収納率向上強化が勇み足とならぬよう申し述べ、反対する。

主な内容	
可決等された案件	2面
平成19年度予算の概要	3面
一般質問	4~6面
委員会の審査から	7面
議会改革検討協議会報告等	8面